



34ヘクタールも減少しています。夏見の運動公園（19ヘクタール）2つ分程度の農地が失われて

た。夏見の運動公園（19ヘクタール）2つ分程度の農地が失われて

必要かと思うので、どうい

農地と農業を守ることは、こ

昨年11月に公表された「船橋市農業振興計画（以下、「農業振興計画」）の中間年度振り返りでは、2014年に726ヘクタールだった優良農地（営農に適した農地のこと）が、2022年692ヘクタールとなり、

「個人の資産形成や相続のために売却せざるを得ない状況になっている」と述べ、その対策は「農家が営農をしていくために必要な農業所得の安定、かつた経費に見合う適正価格での取引が必要かと思うので、どうい

う支援になるか研究検討する」としか答えませんでした。これでは、急激な農地の減少に対応できません。

農家の営農が困難になつてい

運動公園 2つ分の農地が減少 農地保全のための緊急対策を！

農地は農業生産の基盤であるだけでなく、環境、景観、防災など、多岐にわたる機能があり、近年その重要性はますます高まっています。

農家の営農が困難になつてい

◆自民党の裏金疑惑 真相究明を！！

日本共産党船橋議員団

ミニにゅうす

日本共産党国会議員団千葉事務所 ☎043-241-4251
千葉県議 丸山 慎一 ☎047-424-6347
千葉県議 岩井 友子 ☎047-438-8647
千葉県議 金沢 和子 ☎047-422-5278
かなみつ理恵 ☎047-473-0678 (事務所)
神子そよ子 ☎047-769-7271
松崎さち ☎047-432-9317

船橋市議
▲市議団
ホームページ

物価高騰で厳しい暮らしに追い打ち 国民健康保険料の引き上げストップを

船橋市議会では国民健康保険料の引き上げを賛成多数で可決しました。1人あたり均等割を6740円、所得割を0・52%引き上げます。

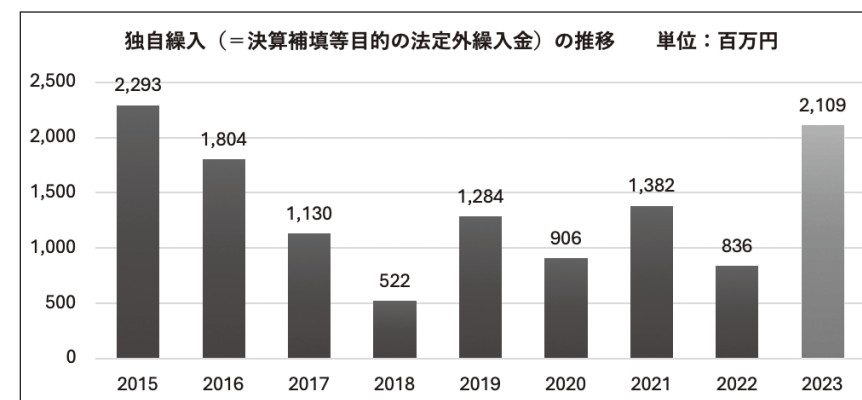
が5割、「事業の経費を削っている」人が2割に上ります。

国と千葉県は、国保料上昇を抑えるための市町村による一般会計からの独自繰入をなくせと圧力を強めています。そのため船橋市は2年ごとに保険料を引き上げてきました。さらに県は2030年度までに市町村の独自繰入を解消することを目標化。このままではさらに国保料の大幅引き上げは必至です。

日本共産党は2月27日の本会議で「独自繰入の解消は法的な義務ではない、引き上げは市民の生存権を脅かしかねない」と市を質しました。市長は「市民生活に大きな影響があることは十分認識しているが、引き上げるしかない。国に財政措置を求め続ける」と答えました。

千葉県商工団体連合会の「中小業者の営業とくらし」実態調査では、国保料の滞納がない人のうち6割は「無理して支払っている」と回答。このうち「生活費を削っている」人

物価高騰で厳しい暮らしに追い打ちをかけることは許されません。自公政権の転換とともに、引き上げストップの声と住民運動を広げることが重要です。



▲船橋市の一般会計からの独自繰入の決算額。2023年度は見込みで、実際の金額は下がります

日本共産党船橋市議員団主催

無料 法律相談

4月18日(木)
5月15日(水)

弁護士が相談を受けます
労働相談も受けています

会場：中央公民館
※会場が変更する場合がございます

時間：午後1時～4時
要予約 ☎436-3030